

# 長野県砂防ボランティア協会 設立30周年記念

～ さらなる活躍を ～



## 第7代会長（第3代理事長）あいさつ

青木 勉

長野県砂防ボランティア協会は創設30年を迎えることができましたこと、大変嬉しくそして誇りに思います。これは諸先輩方々と会員皆様方の日頃のご理解とご努力のおかげであり感謝申し上げます。30年の間の地道な活動が地域の皆様に認めていただき、受け入れられてきたおかげでもあると思います。

我が県は土石流危険渓流をはじめ全国有数の土砂災害危険箇所を有し、近年特に異常気象による災害の発生が懸念されています。引き続き歴史的なものをはじめとする砂防施設の維持管理、地域住民に寄り添った防災教育、有事の際の調査等、五百数十人の会員とともに満溢れるボランティア精神を発揮して“力強く、楽しく”活動していきたいと思います。結果、県民の安全安心に繋がり、幸せに感じたら何よりです。 “Let’s do volunteer !!”



## 長野県砂防ボランティア協会の紹介

詳しくはHPを参照ください

長野県砂防ボランティア協会は、平成8年11月（1996年）に設立し、令和元年（2019年）に特定非営利活動法人（NPO法人）となりました。現在、会員560名（令和8年3月現在）で活動しています。

住民に向けての防災教育（赤牛先生事業）や薬師沢等の歴史的砂防施設の維持管理活動、土砂災害危険箇所パトロール、災害時の支援活動、土砂災害防止に向けた講演会の開催等を行っています。



協会HP

## 砂防ボランティア全国連絡協議会会長

今 井 一 之



設立30周年を迎えるにあたり心よりお慶び申し上げます。貴協会は、全国の砂防ボランティア団体のなかで最大の会員数を誇り、赤牛先生などに

よる防災教育支援や、歴史的砂防施設の維持保全活動を積極的に実施し、またこれまで防災功労者内閣総理大臣賞などを受賞され他団体の模範となっています。広大な県土を抱える貴県にとって地域防災を支える役割は一層重要です。今後の貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍を祈念申し上げます。

## 長野県建設部参事兼砂防課長

森 田 耕 司



設立30周年の佳節を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

これまで、歴史的砂防施設の維持管理や緊急点検、赤牛先生による防災教育の推進など、土砂災害防止に多大なご尽力を賜り、深く敬意と感謝を申し上げます。皆様の取り組みは、本県の砂防行政を進めるうえで大きな力となっております。

今後とも協会の皆様と力を合わせ、土砂災害対策に努めてまいります。貴協会のさらなるご発展を心より祈念申し上げます。

## 砂防ボランティア協会第4代会長

尾 坂 壽 夫



会員当時の思い出として、会員の土砂災害等に対しての活動が認められて、国土交通大臣表彰を平成24年と28年の

2回受賞しました。平成28年には、全国砂防ボランティア協会として、初めて長野県と広島県が防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞し、本当にうれしかったです。平成24年度には、長崎県ボランティア協会と土砂災害防止活動における姉妹協定を締結できました。これらの表彰等は、皆様の積極的な活動の賜で、心から感謝する次第です。

## 砂防ボランティア協会第5代会長(初代理事長)

内 山 寿 長



長野県砂防ボランティア協会が設立30周年を迎えるとのこと、思えば令和5年理事長を退任するまで14年間副会長、会長、理事長と務めさせてい

ただきました。この間事務局を㈱アドヴァンスさんをお願いし、また会をNPO法人として運営するなど、会員の皆様や関係する皆様のご協力により大きく変革してまいりました。まだまだ会の運営は大変厳しいものがあります、皆様のご支援により会がますます発展することを願っております。

## 砂防ボランティア協会第6代会長(第2代理事長)

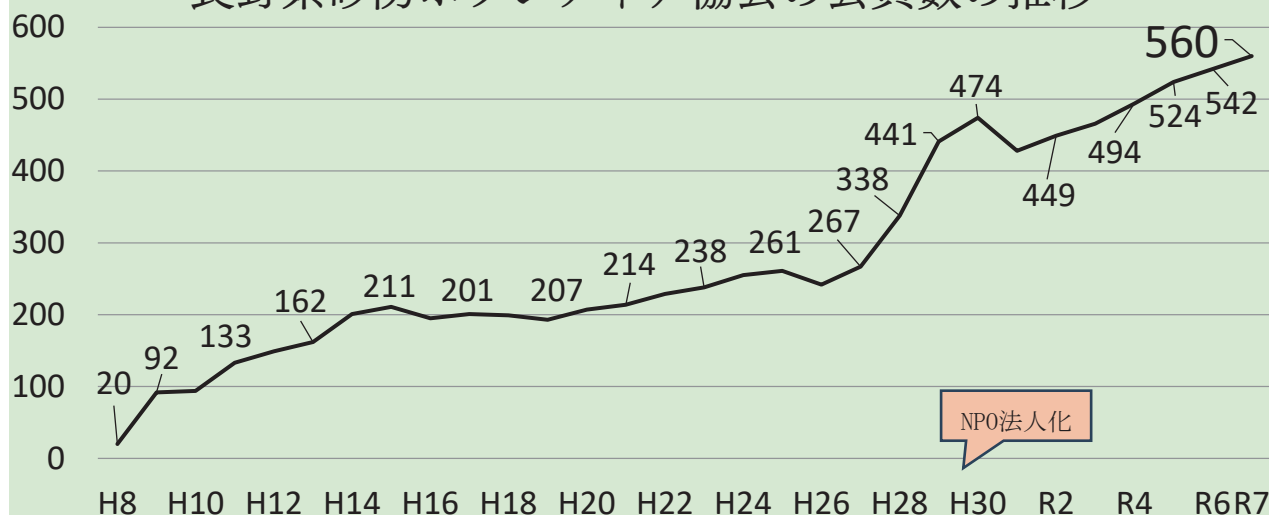
松 本 久 志



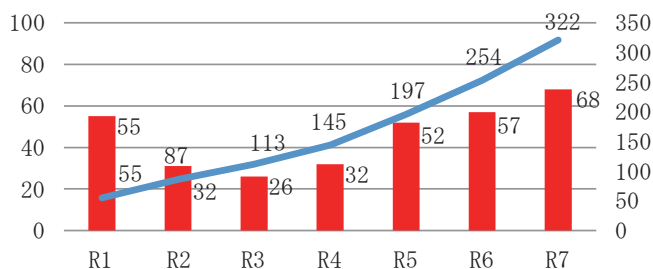
設立30周年に当たり、私を支えてくれた役員の皆様、会員の皆様、ご協力をいただいた県砂防課や企業の皆様に感謝と御礼を申し上げます。私が入会した平成9年の会員は100名に満たない状況で、現在の盛況は思いもよりませんでした。余震の続く新潟県中越地震への会員派遣など先輩の皆様の活躍により現在があり、まさに「継続は力なり」です。会員の皆様が土砂災害防止のために、次世代に経験と砂防技術の継承をされることを願っています。



## 長野県砂防ボランティア協会の会員数の推移

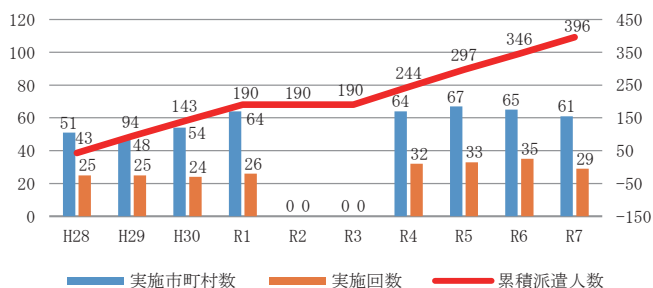


## 赤牛先生事業 年度別の開催回数



令和7年 長野市立豊野東小学校

## 土砂災害防止月間危険箇所パトロール



平成30年 伊那市土石流パトロール

## ◆歴史的砂防施設の維持管理活動



令和7年 松本市牛伏川



令和6年 小川村薬師沢

## ◆NPO法人になりました(令和元年)



平成30年 NPO設立総会

## ◆災害発生時の緊急調査



令和元年 木曽建設事務所管内緊急調査

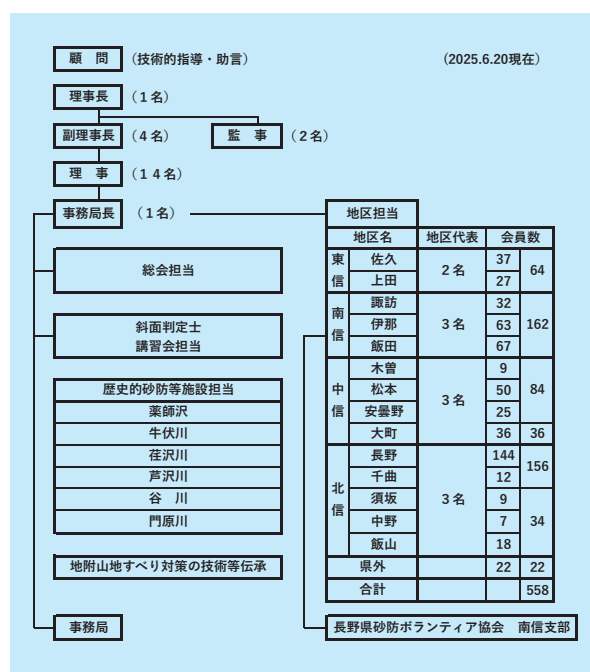
## ◆これまでの受賞歴

- H24. 6. 6 土砂災害防止功労者表彰 国土交通大臣
- H24. 11. 12 土砂災害防止活動表彰 長野県知事
- H27. 3. 27 土砂災害防止活動表彰 長野県知事
- H28. 6. 21 土砂災害防止功労者表彰 国土交通大臣
- H28. 9. 12 防災功労者内閣総理大臣賞 内閣総理大臣
- H31. 3. 11 第6回信州協働大賞 長野県知事
- R 2. 10. 26 令和元年東日本台風災害の対応に伴う表彰 長野県知事
- R 3. 8. 30 土砂災害防止功労者表彰 国土交通大臣



令和3年 国土交通大臣表彰伝達式

## 長野県砂防ボランティア協会組織体制



## あとながき NPO法人事務局長



初代  
高橋 丈房

ボランティアきょう会設立30周年おめでとう御座います。NPO法人移行の際は皆様に大変お世話になりました。益々のご盛栄を御祈念致します。



2代  
山岸 勸

ずいぶん長く事務局長を務めた感じですが、未だに「赤牛先生」の業務は多忙を極め、講義資料作成、報告書のとりまとめに奮闘しています。



現在  
太田 幸彦

ながの県砂防ボランティア協会設立30周年を迎えられたことに心より感謝申し上げます。当協会の活動が円滑に運営できるよう尽力してまいります。